

## 課題説明 提出期限：7月30日 期限厳守

以下の2つの課題を実施してください。

この課題は、研修3日目のグループワークで使用します。

裏面のワークシートに、課題1（ステップ1）、課題2（ステップ2）を作成し、ワークシートのコピーを1部郵送してください

**郵送先** 〒003-0027 札幌市白石区本通17丁目北3番24号 公益社団法人北海道看護協会 事業部教育課  
 ※封筒に「看護管理者向け-看護職員認知症対応力向上研修会 事前課題在中」と記載してください。

※事前課題用紙は、北海道看護協会ホームページからダウンロード（Word）ができます。

★北海道看護協会公式サイト → 教育研修 → 研修会年間計画 → 「V看護管理者とこれから看護管理を担う人々への看護管理能力向上を支援する研修」（1）→ （北海道委託）看護職員認知症対応力向上研修会

V看護管理者とこれから看護管理を担う人々への看護管理能力向上を支援する研修 - (1) 看護管理能力向上を意図した研修(看護管理者向け診療報酬算定関連含む)

研修会名	開催要領	開催期間	応募期間	申込み状況	受講決定通知状況	課題等
(北海道委託) 看護管理者向け-看護職員認知症対応力向上 第1回第2回共通		①9/1~9/3 ②9/8~9/10	5/6~5/20	終了	満席中	

ここからダウンロード  
できます

### 課題 1 看護部目標の抽出

看護部の複数ある目標の中から1つを選択して、資料「自施設における認知症ケアの現状分析（案）」のステップ1「看護部の目標」に記載してください。

### 課題 2 病棟の現状

自らが所属している病棟の「強み（S）」「弱み（W）」「機会（O）」「脅威（T）」を記載してください。

この際、以下の点に留意してください。

- 必ず、自らが所属している病棟について記載する。
- **ステップ1**であげた「看護部の目標」と認知症ケアからずれないように記載する。
- 思いのままに記載する。
- 同じようなことは、後でまとめることができるので、気にしないで記載する。
- 「強み」は、病棟の持っている強みを記載する。たとえば、「認定看護師がいる」や「研修参加率が高い」など
- 「弱み」は、病棟の持っている弱みを記載する。たとえば、「欠員状態である」「超過勤務が多い」など
- 「機会」は、病棟を成長させていくために利用可能な環境を記載する。たとえば「認知症ケア加算2が導入された」など
- 「脅威」は、病棟が成長していく上で妨げとなる環境要因を記載する。たとえば、「地域の高齢化が進み入院患者の年齢層がさらに高くなる」「超過勤務が多く看護師が疲弊している」など

\* **ステップ3**は、グループワークで作成します。記載しないで下さい。

\* 病棟に所属していない方は、自分の所属部署で記載してみてください。たとえば、外来など

以上、この課題は、自分が所属するグループメンバー全員に配布して、ディスカッションする際の資料とします。これはSWOT分析です。この説明は、研修3日目の午前中に行います。わからないことは無理に記載するのではなく、講義を受けてからグループワーク時に追加して発表してください。本研修では、この資料の作成方法を身につけることが目的ではなく、プロセスを通して認知症ケアを実践する上での病棟特性を考えることにあります。